

VECTANT SDM、iPhone/iPad の新機能にいち早く対応し、端末監視機能を強化

株式会社アイ・エス・ビー（本社：東京都品川区、代表取締役社長：若尾一史 以下、当社）が提供するモバイルデバイス管理サービス「VECTANT SDM」は、Apple が提供しているプライバシー保護に関連する機能にいち早く対応し、関連する機能を無効化することで端末のセキュリティ監視機能を強化しました。



1. 概要

「VECTANT SDM」では、Apple の iOS/iPadOS/macOS のバージョンアップにより端末のプライバシー保護機能として提供される「iCloud プライベートリレー」、「メールプライバシー保護」、「翻訳」アプリの「オンライン翻訳」を使用できないように制限する機能を追加しました。

これらの機能追加により端末の位置情報の取得や、不正サイトへのアクセス制限、メールの開封確認などが可能になるため、端末のセキュリティ監視を強化することができます。

2. 新しく制限できる機能

[iOS/iPadOS]

・iCloud プライベートリレー

iCloud プライベートリレーは、「iCloud+」に含まれるプライバシー保護機能です。Safari を利用した Web サイトのアクセス履歴や、接続元の情報（IP アドレス）が匿名化されます。

「VECTANT SDM」で iCloud プライベートリレーを無効化することにより、端末の位置情報の取得や、Web ブラウジングによる不正サイトのアクセス制限、閲覧する Web サイトの規制などが可能になります。

・メールプライバシー保護機能

メールプライバシー保護機能は、Apple の「メール」アプリが提供するプライバシー保護機能です。メール送信者に「メール」のアクティビティに関する情報通知を防ぎます。

「VECTANT SDM」でメールプライバシー保護機能を無効化することにより、メールの送信者がメールを開いたことが正しく検知できるようになるため、管理者がメール開封を確認することが可能になります。

・「翻訳」アプリのオンライン翻訳

「翻訳」アプリのオンライン翻訳機能は、様々な言語の音声や、テキストをオンラインで翻訳する機能です。

「VECTANT SDM」で「翻訳」アプリのオンライン翻訳機能を無効化することにより、インターネットへの情報漏洩を防ぐことができます。

[macOS]

・iCloud プライベートリレー

iOS/iPadOS で提供される機能と同様の機能です。

「VECTANT SDM」は、macOS でも同様に iCloud プライベートリレーを無効化することができます。

・ユーザーによる端末初期化

ユーザーが手動で Mac を初期化することを無効化できます。

3. 今後の展開

当社の「VECTANT SDM」サービスにおいては、引き続き機能拡充並びに他サービスとの連携を深め、お客様に満足していただけるサービスを提供していきます。

● 本製品について

VECTANT SDM は、企業などで利用する PC、スマートフォンやタブレットのモバイルデバイスに対して、端末利用状況の監視・紛失時の対策、端末へのセキュリティポリシーの適用、アプリやコンテンツ配信、および有効活用のために必要な機能を提供しています。デバイス管理（MDM）に加え、アプリ管理（MAM）、コンテンツ管理（MCM）に対応したエンタープライズモビリティ管理（EMM）プラットフォームを採用した国産の MDM サービスです。

また、Android/iOS/iPadOS/Windows/macOS と幅広い OS に対応しており、マルチ OS 管理が可能な製品として規模・業種・業態を問わず、幅広いお客様にご利用いただいています。

VECTANT SDM 

サービスサイト URL : <https://sdm.isb.co.jp/>

◆本件に関する販売・技術的な問い合わせ先：

(株)アイ・エス・ビー サービスプラットフォーム推進部

TEL 03-6893-2001

受付時間:平日 10:00~17:30

連絡先 : <https://sdm.isb.co.jp/contact.html>

◆本記事に対するお問い合わせ先：

(株)アイ・エス・ビー 管理本部

TEL 03-3490-1761 (代)

連絡先 : ml-isb-info@isb.co.jp

Web : <https://www.isb.co.jp/contact-us/>

※ 本ニュースリリース記載の会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。

※ VECTANT はアルテリアネットワークス株式会社の登録商標です。

※ 記載された内容は、2022年8月3日 現在のものです。